

令和5年度授業時数特例校実施計画

久喜市立青毛小学校

1. 特例授業の名前

にれの木タイム

2. 特例授業の時間数(簡単に)

【授業を削減する教科と時数】	【授業を増加する教科と時数】
1年生～6年生 国語 15時間	1年生・2年生 生活 15時間、3年生～6年生 総合的な学習の時間15時間

3. 特例授業で目指す探究的な学習内容

1年生 家庭での仕事の内容、1年生を振り返りできるようになったことやお世話になった人への感謝(地域の人々の暮らし)
2年生 家庭や地域の自然や人々、野菜の育て方(地域の人々の暮らし)
3年生 町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織(地域の特色、町づくり)
4年生 身の回りの障害者や高齢者とその暮らしを支援する仕組みや人々(福祉)
5年生 身近な自然環境とそこに起きている環境問題(環境)
6年生 科学技術の進歩と自分たちの暮らしの変化(科学技術)実社会で働く人々の姿と自己の将来(キャリア)
※各学年において、探究的な学習の課程に適切に体験活動を取り入れる。
※3年生以上の総合的な学習の時間は、大単元の大きな課題に向かって、各小単元で課題発見解決学習を行い、それらをスパイラルに展開していく。

4. 特例授業の実施にあたり児童生徒に身につけたい資質・能力(具体的に)

【例】・問題発見解決能力 ・情報活用能力 ・言語能力 ・郷土や地域に関する知識・理解 ・キャリア教育の充実

1年生 【問題発見解決能力】【学び方や考え方】【表現力】【振り返る力】【思いやり】【手紙にまとめ相手に伝える力】
2年生 【問題発見解決能力】【郷土や地域に関する知識・理解】【カードにまとめ相手に伝える表現力】【実践力】
3年生 【問題発見解決能力】【郷土や地域に関する知識・理解】【コミュニケーション能力】
【インタビューやアンケート等での言語能力・情報収集能力】【主に紙媒体やオクリンクを用いた表現技能】【協調性】
4年生 【問題発見解決能力】【主にGoogleワークスペースを活用した情報収集能力、整理・分析能力、表現技能】【地域に関する知識・理解】
【コミュニケーション能力】【地域貢献力】
5年生 【問題発見解決能力】【コミュニケーション能力】【主にGoogleワークスペースを活用した情報収集能力、整理・分析能力、表現技能】

【グラフを読み取ったり、表現したりする力】【プレゼンテーション力】【地域の方との調整力】
6年生 【問題発見解決能力】【コミュニケーション能力】【主にGoogleワークスペースを活用した情報収集能力、整理・分析能力、表現技能】
【自己肯定感】【将来設計力】

5. 特例授業を充実させるための方策

【企業との連携】
・STAMラボROOT
【各機関との連携】
・ふれあいセンター
・いきいきデイサービス
・日光市
・高齢者施設「翔裕館」
【オンライン等の活用】
・高齢者施設「翔裕館」
・日光市

6. 特例授業の成果確認方法

【例】・ホームページに掲載 ・発表会を企画 ・プレゼン大会で発表

・1年生～4年生、5・6年生 発表会
・5・6年生 プレゼン大会
・全学年 ホームページに掲載

7. その他(補足・資料等)

○本校では、国語の時間を生活・総合的な学習の時間に組み込んでいる。そのため、国語で必要としている資質・能力である言語能力、表現力をしっかりと育成していき、発達段階に応じて能力を育んでいく。
○表現方法については、今まで紙媒体からなるべくGoogleワークスペースを活用していく。

8 本計画は4月以降、更新していきます。